

# infoNet<sup>®</sup>

株式会社インフォネット

STOCKCODE:4444

## 2022年3月期 第3四半期決算説明資料



**ONE STOP SERVICE**  
InfoNet Inc. All Rights Reserved.

1. 当社の事業と私たちの社会的使命 p.3
2. 2022年3月期 第3四半期 TOPICS p.8
3. 2022年3月期 第3四半期決算概況 p.12
4. SUMMARY p.25

# 1. 当社の事業と 私たちの社会的使命

# ONE STOP SERVICE

調査・分析からデザイン・システム開発、運用サポートまで一貫して行う  
ワンストップサービスで  
安定性の高いサービスの提供

 infoCMS®

SaaS型CMS市場

6年連続シェア No.1※

※出典：ITR「ITR Market View：ECサイト構築／CMS／SMS送信サービス／CLM／電子契約サービス市場2021」SaaS型CMS市場：ベンダー別売上金額推移およびシェア（2016～2021年度予測）

主に中堅企業～大手企業・公共団体から支持され、コーポレートサイトを中心に制作実績1,300サイト以上。※2

（infoCMS導入実績500サイト以上。※2）

※2 当社調べ

01



RESEARCHING & ANALYZING

調査・分析

02



PLANNING & PRODUCING

企画・プロデュース

03



WEB DESIGN  
SYSTEM DEVELOPMENT

WEBデザイン構築  
システム開発

05



MEASURING & IMPROVING

効果測定・改善施策

04



OPERATION SUPPORT

運用サポート

プラスαの  
成果創出へ

## 私たちの社会的使命

コーポレートサイトをプラットフォームとした

業務改善DX・WEBマーケティングを総合的に支援し、

顧客が目指す成果を創出することが、私たちの社会的使命です。

# 1. グループ概要

**商号** 株式会社インフォネット（英語表記：infoNet inc.） <証券コード：4444>

**所在地** 本社 東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエア ウェストタワー2F

福井支社 福井県坂井市丸岡町ソフトパークふくい 7-1-21

佐賀支社 佐賀県佐賀市中の小路 1-14 佐賀新聞中央ビル4F

大阪支社 大阪府大阪市中央区南本町2-4-16本町デビスビル7F

**設立年月日** 2002年10月15日 **資本金** 27,492万円

**代表取締役社長執行役員** 日下部 拓也 **従業員数** 単体101名 連結142名（2021年12月末現在）

**事業内容** WEBサイト構築 CMSサイト構築  
システム開発 ホスティングサービス ASPサービス  
広告デザイン・印刷 映像制作

**商号** 株式会社アイアクト <非上場>

**設立年月日** 1999年6月18日 **資本金** 1,900万円

**代表取締役社長** 笠井 隆義

**事業内容**

- ・サイト制作・運用、CMS構築・運用
- ・WEB戦略立案&コンサルティング
- ・WatsonやAIを活用したプロダクト開発
- ・AIチャットボットサービス、検索サービス
- ・コンテンツマーケティング&プロモーション
- ・データ&アナリティクス
- ・AI導入支援

# 1 業務改善DX・WEBマーケティング総合支援に向けた ソリューション拡大のあゆみ

2020

2021

**Repotti**  
Chatwork社  
「Chatwork」  
サイボウズ社  
「Kintone」  
「Garoon」  
とのシステム  
連携開始

BtoB EC非対  
面型ビジネス  
モデルへの転  
換をサポート  
するWEBサイ  
ト構築パケ  
ージリリース

**Repotti**  
音声入力レポー  
ティングシス  
テム「Repotti」  
と連携するスマ  
ートフォンア  
プリをリリース

**infoCMS®**  
「J-Stream  
Equipmedia」  
とのサービス  
連携開始

**iact**  
株式会社アイアクト  
株式取得（子会社化）

経済産業省「IT導入  
補助金2021」に  
おける「IT導入支援  
事業者」採択

Japan IT Week2021秋  
「第11回Web&デジタ  
ルマーケティング  
EXPO【秋】」出展

経済産業省「情報  
処理支援機関(スマ  
ートSMEサポータ  
ー)」に任命



2020.3  
マーケティング  
の統合管理  
ツールを提供  
するシャノン社  
と業務提携

2020.10  
上場企業向け  
IR支援を行う  
宝印刷との  
業務提携開始

2021.4  
スプレッド  
システムズ社  
の吸収合併

2021.4  
**infoCMS.10+**  
「動画配信」「多言語  
自動翻訳」「AIチャッ  
トボット」などの新た  
な機能が追加された  
「infoCMS10plus」と  
してバージョンアップ

2021.4  
**infoCMS®**  
自動翻訳サービス  
「Myサイト翻訳」と  
のサービス連携開始

2021.9  
**infoCMS®**  
SaaS型CMS市場  
6年連続シェア  
No.1※獲得

2021.11  
プライバシーテック  
領域をリードする  
Priv Tech社との  
協業開始

2021.12  
東京証券取引所  
新市場区分  
「グロース市場」  
選択申請



# 2. 2022年3月期 第3四半期 TOPICS

トピックス



# 1

## プライバシーテック領域を リードするPriv Tech社との協業を開始

WEBサイト上のユーザーのCookie利用同意プラットフォーム「Trust360」を提供するPriv Tech社との協業を開始しました。Cookie規制の強化、世界的なプライバシー保護に対する関心の高まりなどにより、企業活動における個人データの取得・取扱いへの配慮が一層求められています。今回の協業により、企業活動への積極的なWEB活用の支援とプライバシー尊重の両立が可能になります。

- ✓2022年4月「改正個人情報保護法」によりCookieに関する規制が強化。
- ✓プライバシーに配慮したWEBサイト構築、WEBマーケティング活動への支援をより一層強化することが可能に。

# 2

## 経済産業省「情報処理支援機構 (スマートSMEサポーター)」に認定



中小企業の生産性向上に資するITツールを提供するITベンダー等のIT導入支援者を「情報処理支援機関」として認定する制度において、当社が「情報処理支援機構(スマートSMEサポーター)」に認定されました。

- ✓ “どのITツールに効果があり安全に利用できるか、どの企業に依頼すればわからない”といったITツール導入時の中小企業の悩みに対して、IT利活用に係る指導及び助言を継続的に行うことが求められています。
- ✓ 中小企業が使いやすいITツールを開発・提供するとともに、中小企業のIT導入を通じた業務効率化、生産性向上をより一層サポートしてまいります。

### 3

## 新市場区分において 「グロース市場」へ選択申請

新市場区分における上場維持審査の適合状況に関する第一次判定結果を2021年7月9日付で東京証券取引所より受領し、「グロース市場」の上場維持基準に適合していることを確認したため、新市場区分として「グロース市場」を選択し東証へ申請書類を提出し、受理されました。

※2021年12月10日付適時開示「新市場区分における「グロース市場」の選択申請に関するお知らせ」をご覧ください。

# 3. 2022年3月期 第3四半期決算概況

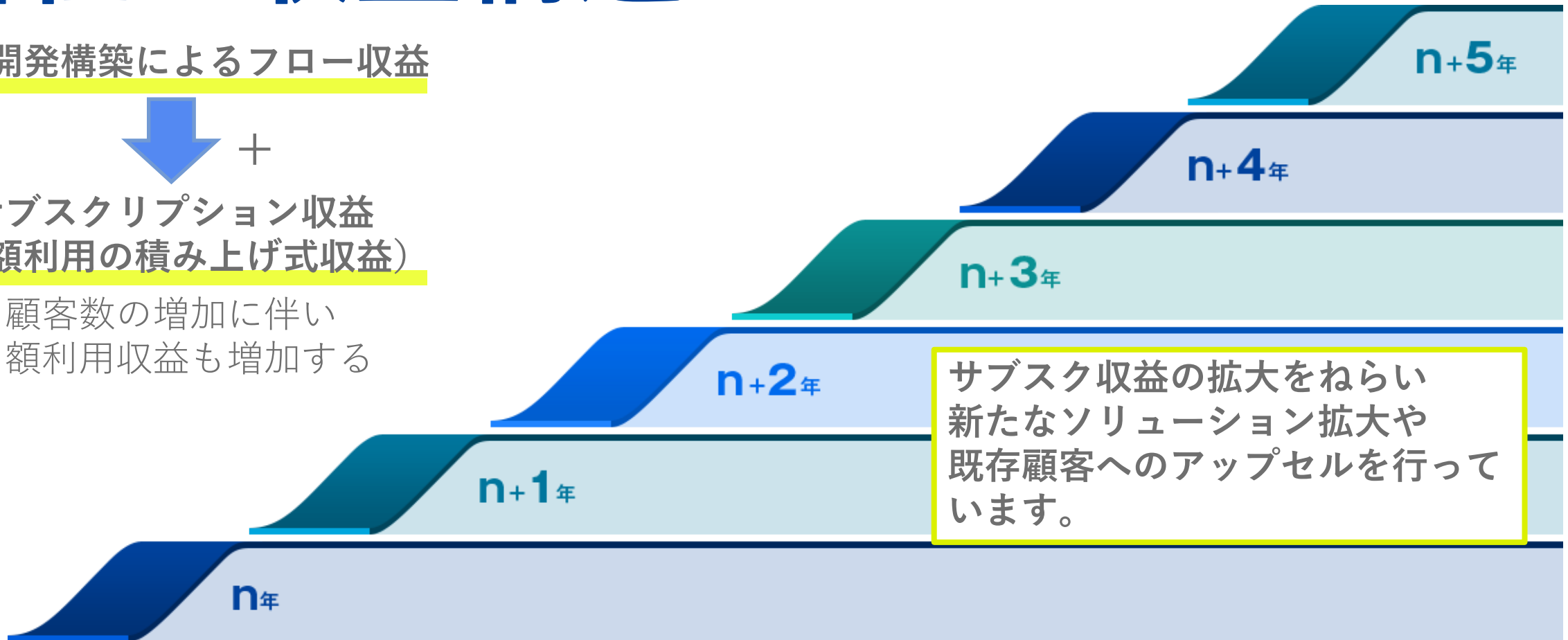
## 当社の収益構造

受託開発構築によるフロー収益



サブスクリプション収益  
(月額利用の積み上げ式収益)

顧客数の増加に伴い  
月額利用収益も増加する



サブスク収益の拡大をねらい  
新たなソリューション拡大や  
既存顧客へのアップセルを行って  
います。

## WEB/CMS 関連事業

売上高前期比(QtoQ)

(連結) **+511,280千円**

前期比 **+86.3%**

(infoNet単体) **+81,040千円**

前期比 **+13.7%**

## AI 関連事業

売上高前期比(QtoQ)

(連結) **+113,878千円**

前期比 **+1450.1%**

(infoNet単体) **-2,083千円**

前期比 **-26.5%**

## フロー収益

(受託開発)

売上高前期比(QtoQ)

(連結) +355,290千円

前期比 +118.2%

(infoNet単体) +38,204千円

前期比 +12.7%

## ストック収益

(月額収益)

売上高前期比(QtoQ)

(連結) +269,867千円

前期比 +90.1%

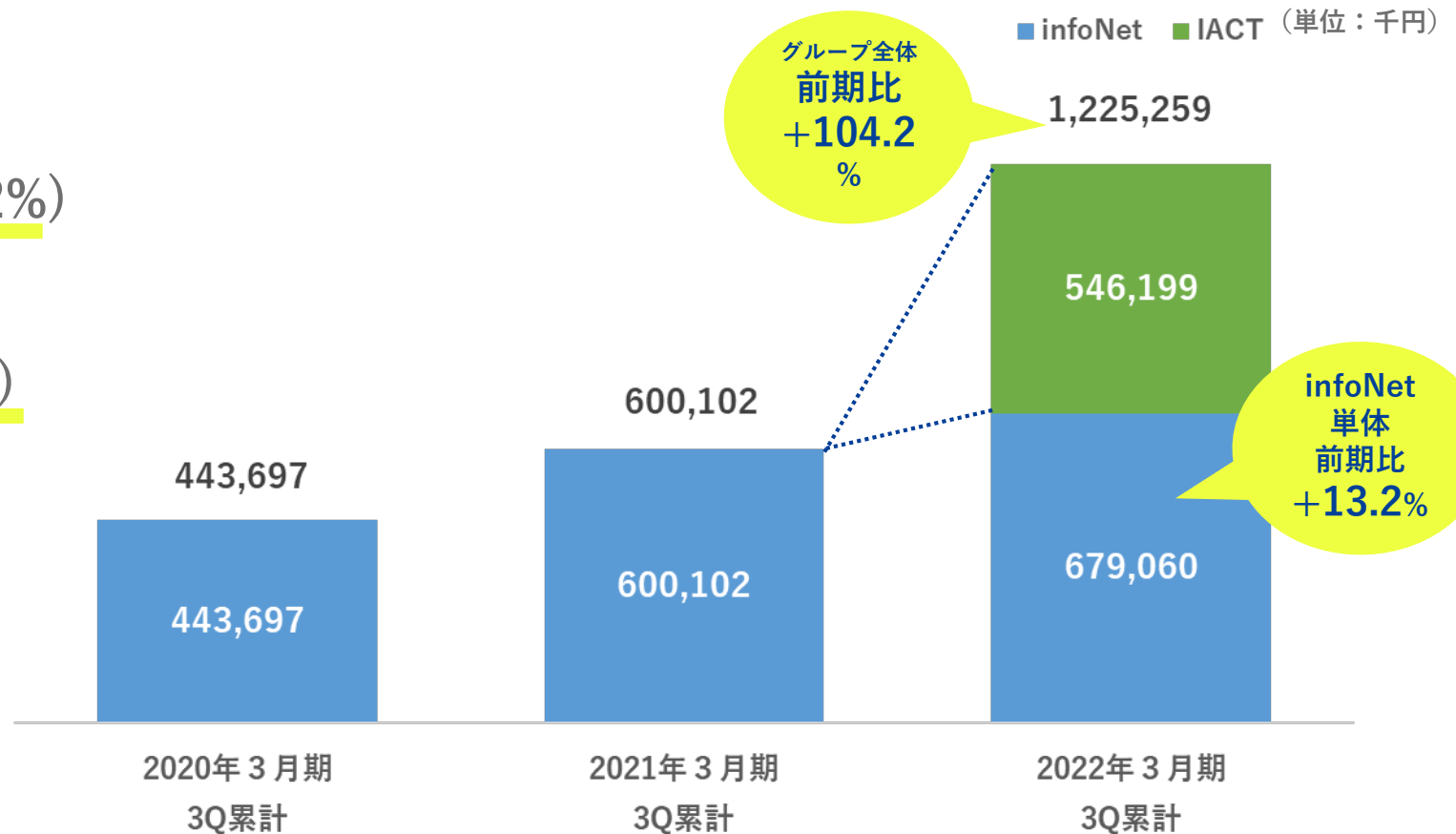
(infoNet単体) +40,754千円

前期比 +13.6%

## 売上高実績 グループ内訳 (QtoQ)

グループ全体  
+625,157千円の増加(前期比+104.2%)

infoNet単体  
+78,958千円の増加(前期比+13.2%)



※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、2022年3月期より進行基準に変更しております。

※2021年3月期以前のアイアクトの実績は連結対象期間外であるため開示は差し控えさせていただきます。

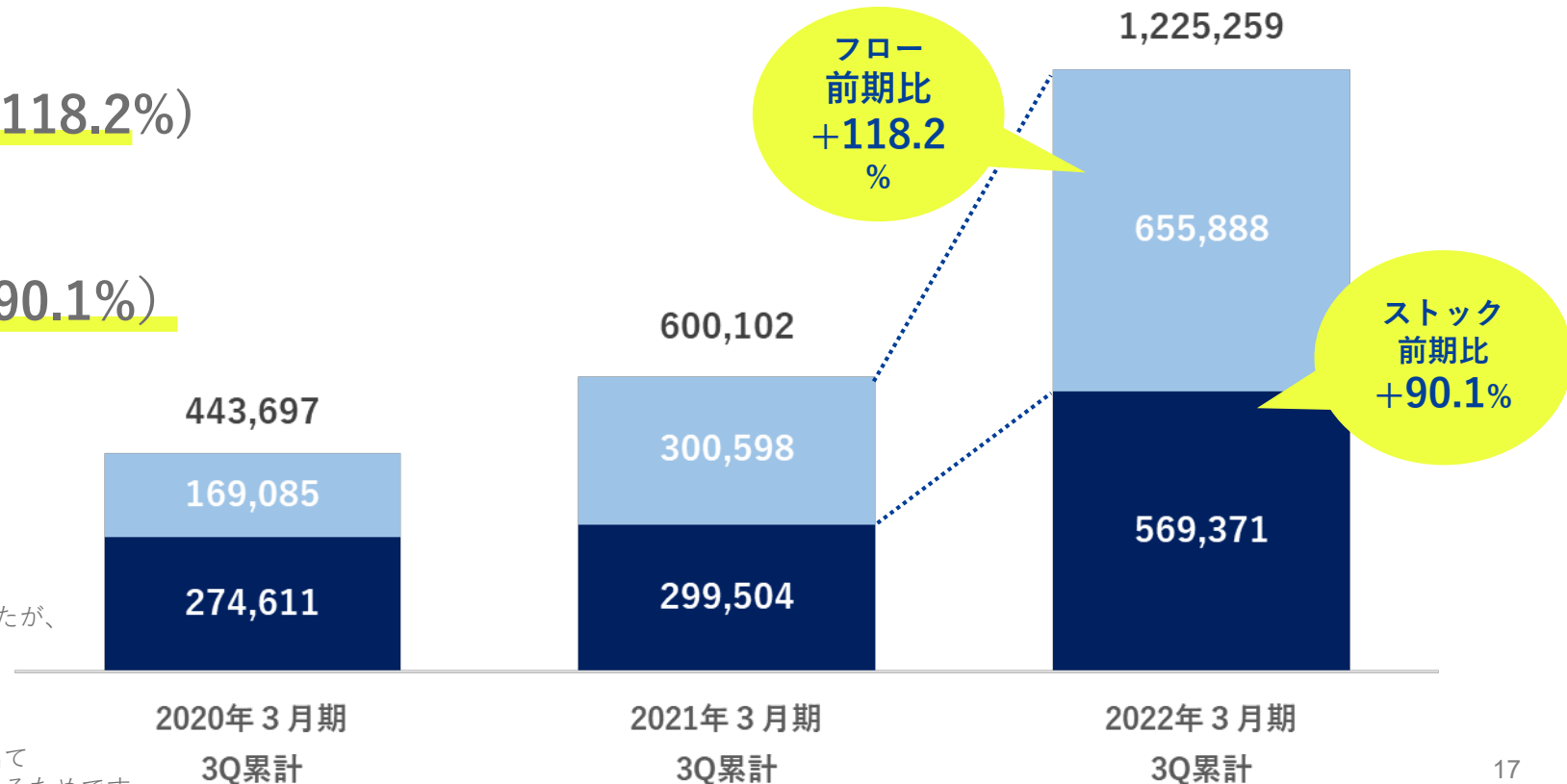


## 売上高実績 ストック/フロー内訳 (QtoQ)

■ ストック (月額収益)    ■ フロー(受託開発) (単位: 千円)

**フロー (受託開発収益)**  
+355,290千円の増加 (前期比+118.2%)

**ストック(月額収益)**  
+269,867千円の増加 (前期比+90.1%)



※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、2022年3月期より進行基準に変更しております。

※2021年3月期以前のアイアクトの実績は連結対象期間外であるため開示は差し控えさせていただきます。

※ストック (月額収益) とフロー (受託開発) の合計に誤差が出ておりますが、グラフの各層の数値を千円未満切り捨てとしているためです。

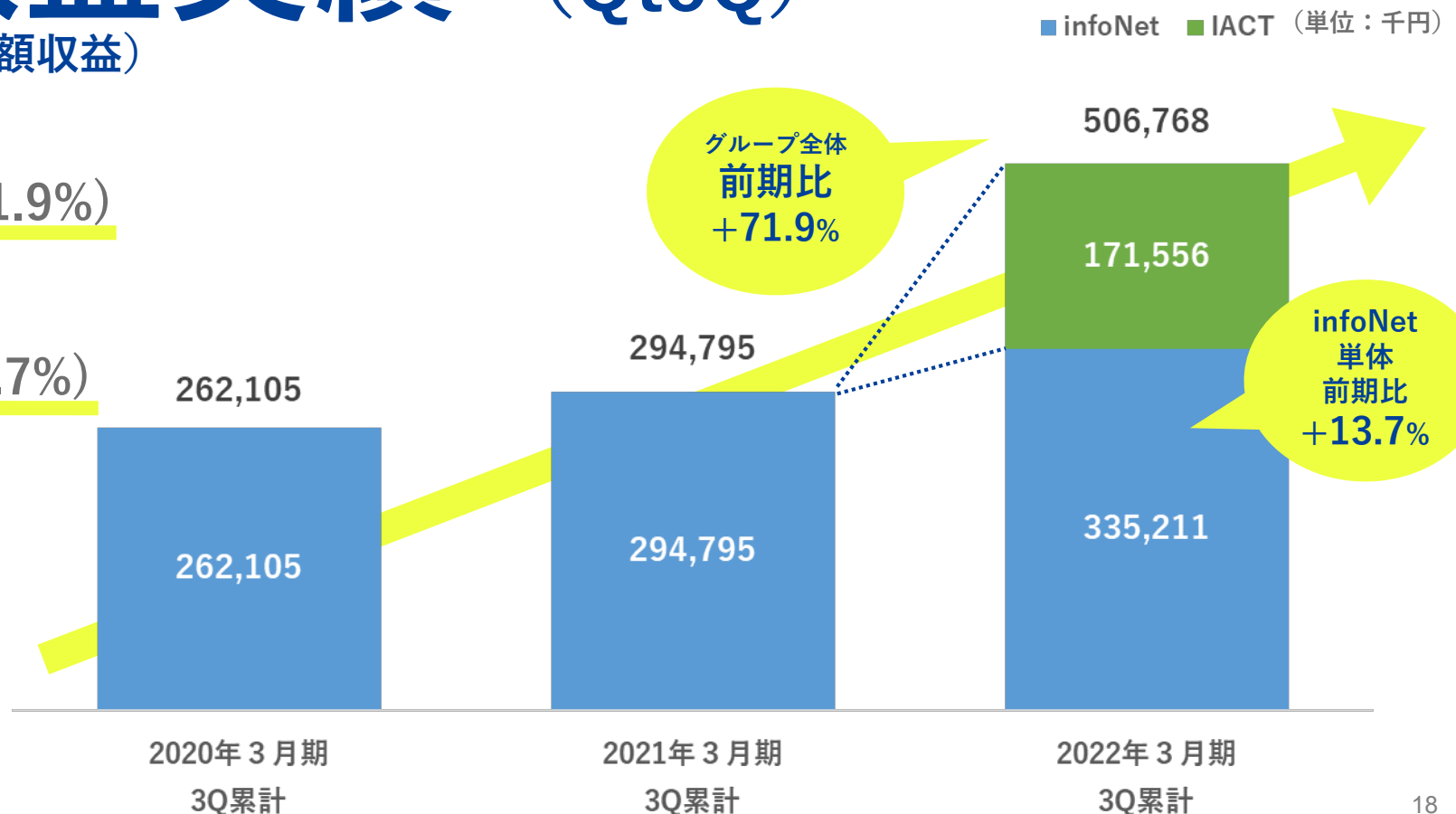
### WEB/CMS

# ストック収益実績 (QtoQ)

(月額収益)

グループ全体  
+211,973千円の増加(前期比+71.9%)

infoNet単体  
+40,416千円の増加(前期比+13.7%)



※2021年3月期以前のアイアクトの実績は連結対象期間外であるため開示は差し控えさせていただきます。

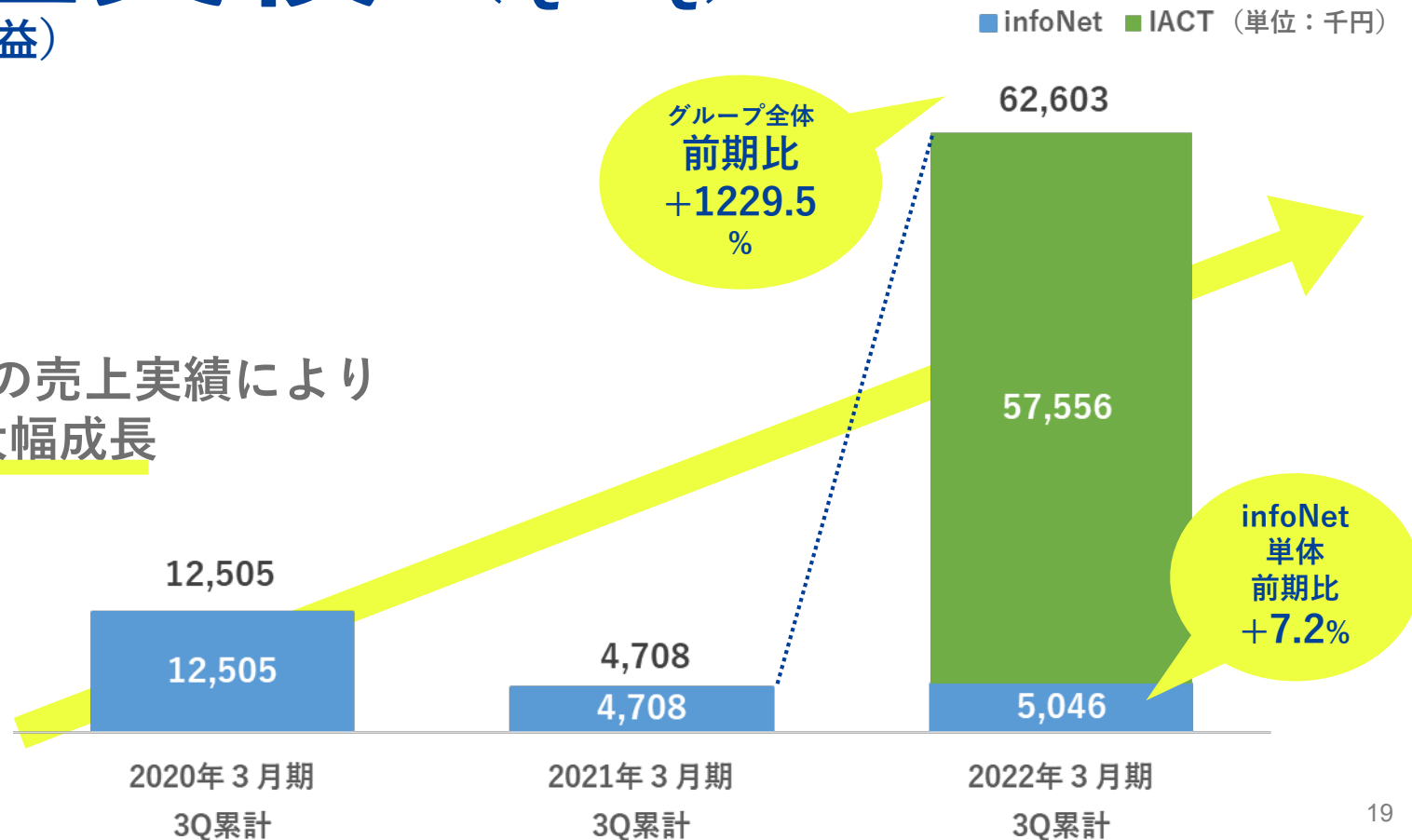
## AI

# ストック収益実績 (QtoQ)

(月額収益)

infoNet単体では前期に対し  
+338千円の増加 (前期比+7.2%)

アイアクトの強みである  
AIプロダクト (Cogmoシリーズ) の売上実績により  
グループ全体では+57,894千円の大幅成長



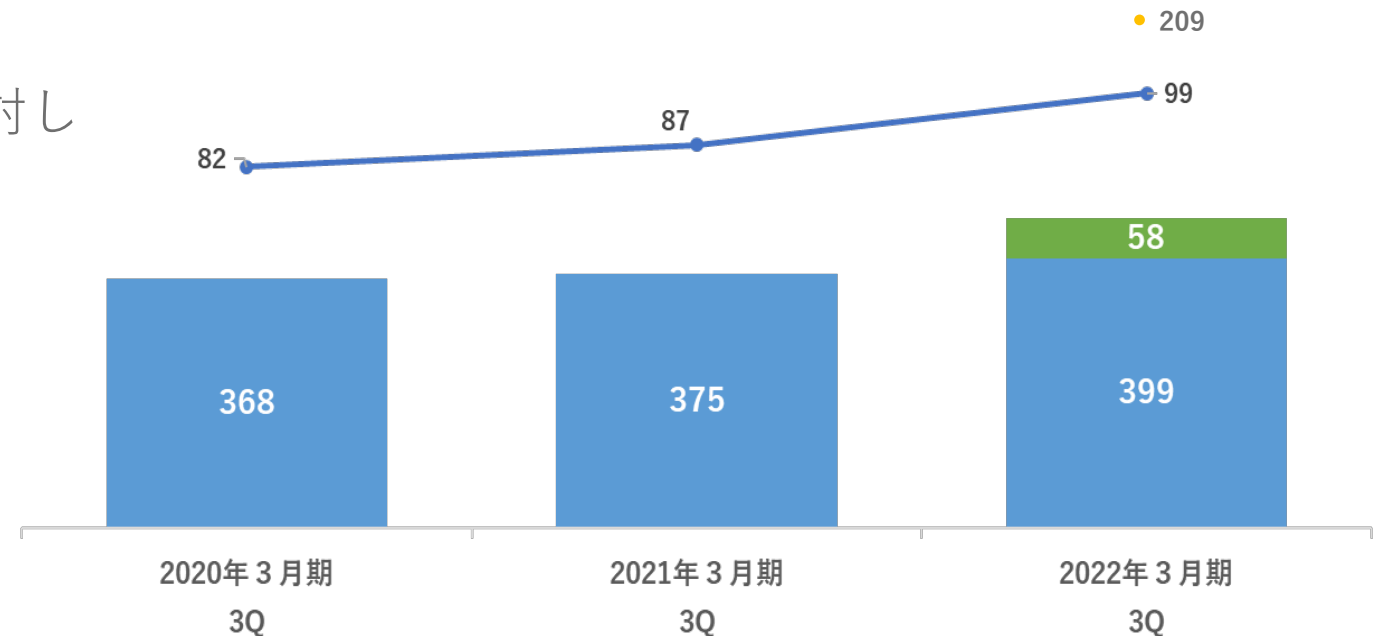
※2021年3月期以前のアイアクトの実績は連結対象期間外であるため開示は差し控えさせていただきます。

## ストック収益請求社数推移 (QtoQ) (月額収益)

infoNet単体では前期に対し  
**+24社の増加、月平均単価前期比+13.5%**

■ infoNet (単位：社)  
■ IACT (単位：社)  
● infoNet 月平均単価(保守系) (単位：千円)  
● IACT 月平均単価(運用系) (単位：千円)

infoNetの月額収益は主にinfoCMSの月額利用料および保守料金であるのに対し、アイアクトは主にWEB運用代行等にかかる月額収益が占める。



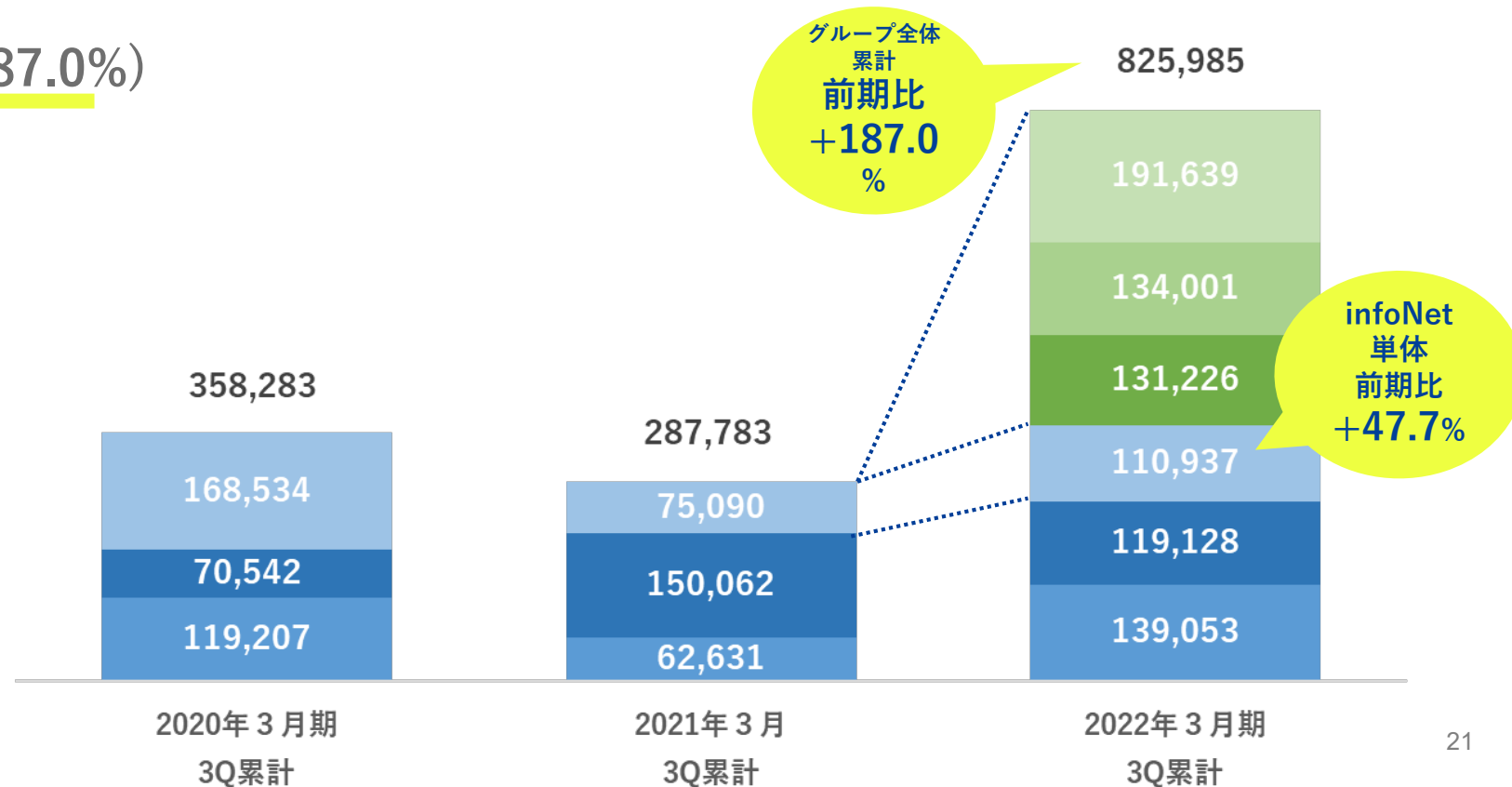
※2021年3月期以前のアイアクトの実績は連結対象期間外であるため開示は差し控えさせていただきます。

## 受託開発受注高実績 (QtoQ)

グループ全体(累計)  
**+538,202千円の増加(前期比+187.0%)**

infoNet単体では前期比147.7%  
 累計でも前期、前々期を上回り、  
 受注は堅調。

■ infoNet 1Q ■ infoNet 2Q ■ infoNet 3Q ■ IACT 1Q ■ IACT 2Q ■ IACT 3Q  
 (単位：千円)



※2021年3月期以前のアイアクトの実績は連結対象期間外であるため開示は差し控えさせていただきます。

## 受託開発納品件数実績 (QtoQ)

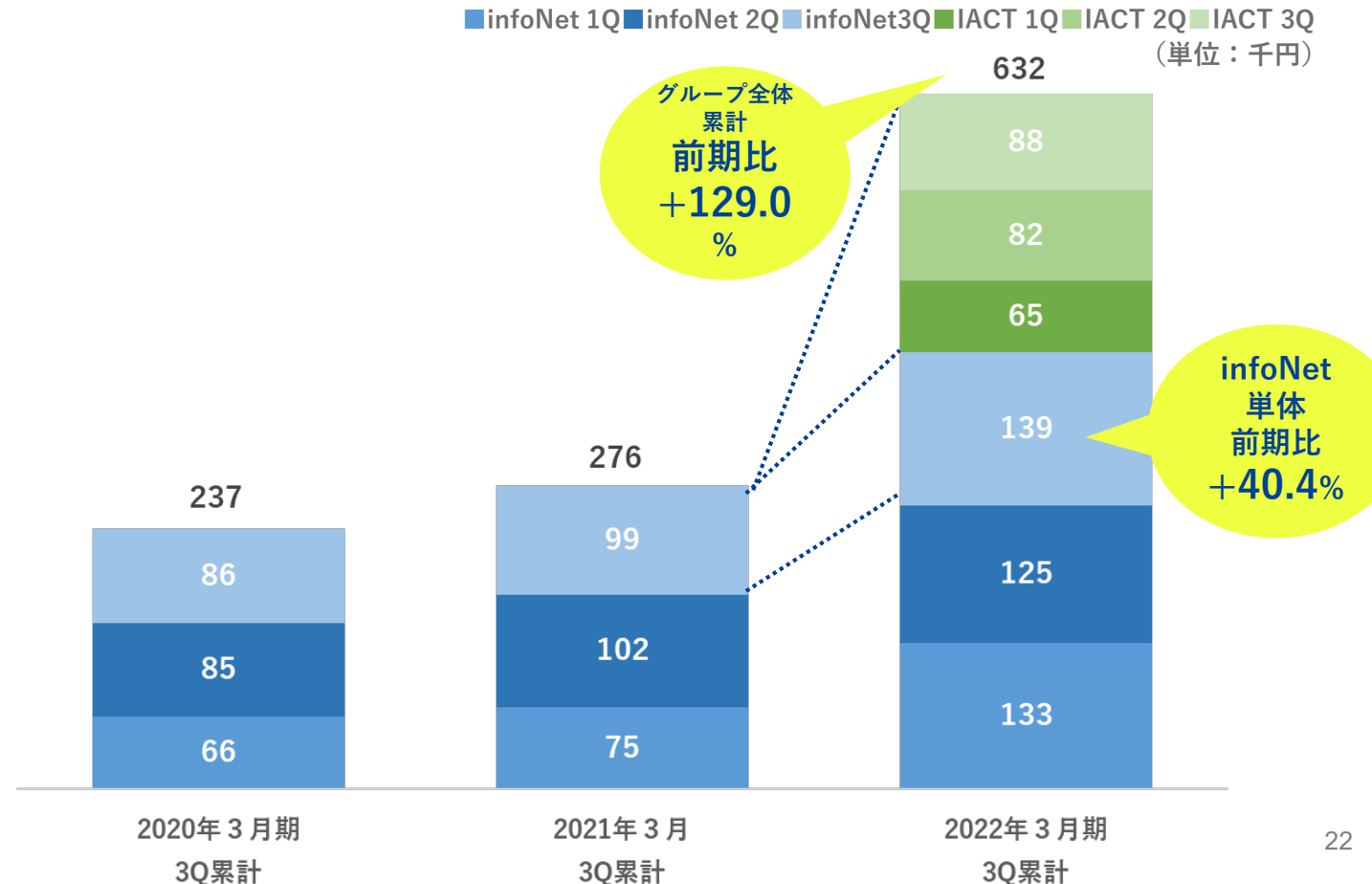
グループ全体(累計)  
+356件の増加(前期比+129.0%)

infoNet単体  
+40件の増加(前期比+40.4%)

収益認識基準の変更に伴い、開発案件の工期や進捗度等に応じ会計計上した仕掛案件数  
52件(infoNet 37件/アイアクト15件)

※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、2022年3月期より進行基準に変更しております。

※2021年3月期以前のアイアクトの実績は連結対象期間外であるため開示は差し控させていただきます。

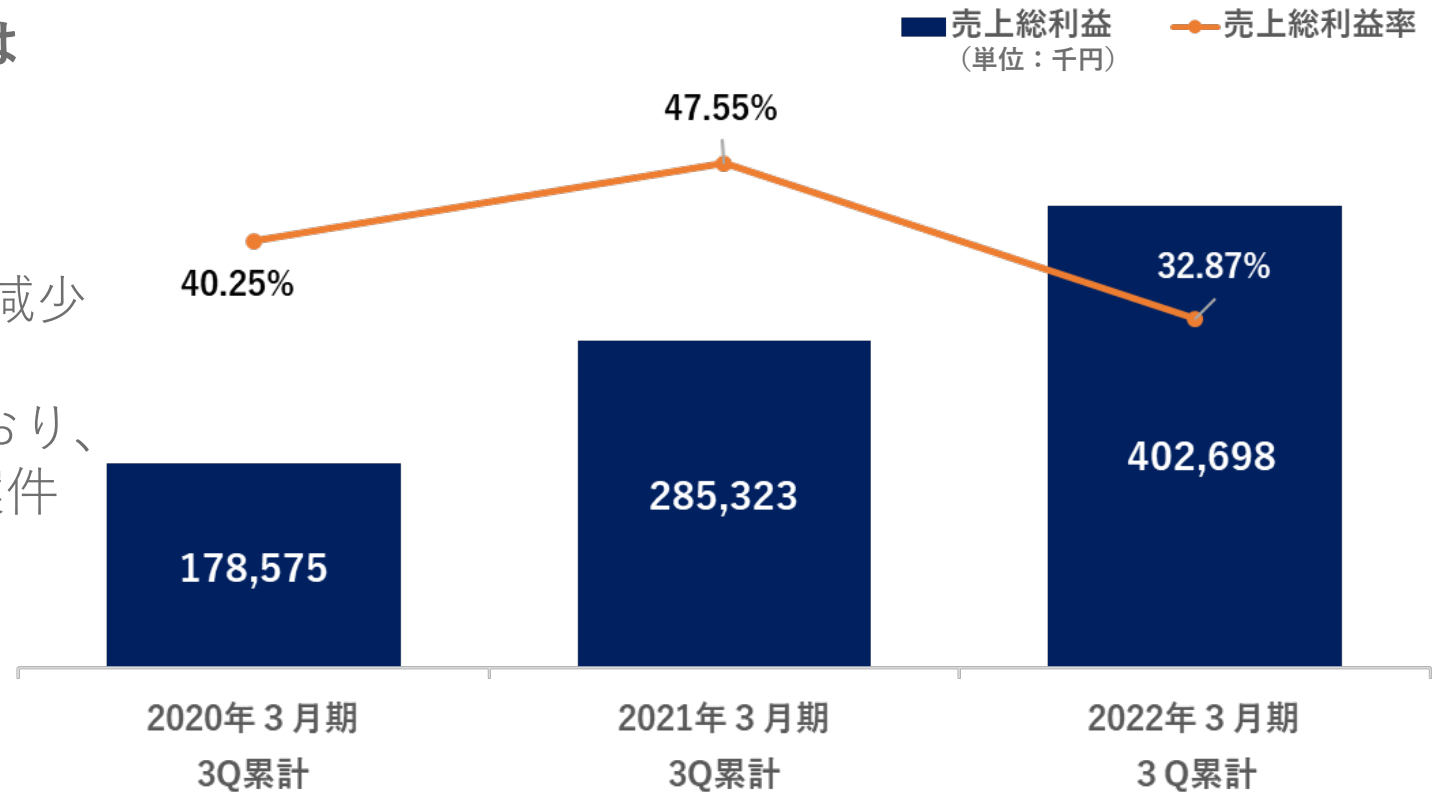


## 売上総利益実績 (QtoQ)

売上高の増加に伴い売上総利益額は  
前期に対117,375千円の増加

一方で赤字案件の影響が2Qより  
継続し売上総利益率は▲14.68%の減少

赤字案件の整理は順調に進行しており、  
3Q末の段階で概ね完了。残りの案件  
についても今期中に納品予定。



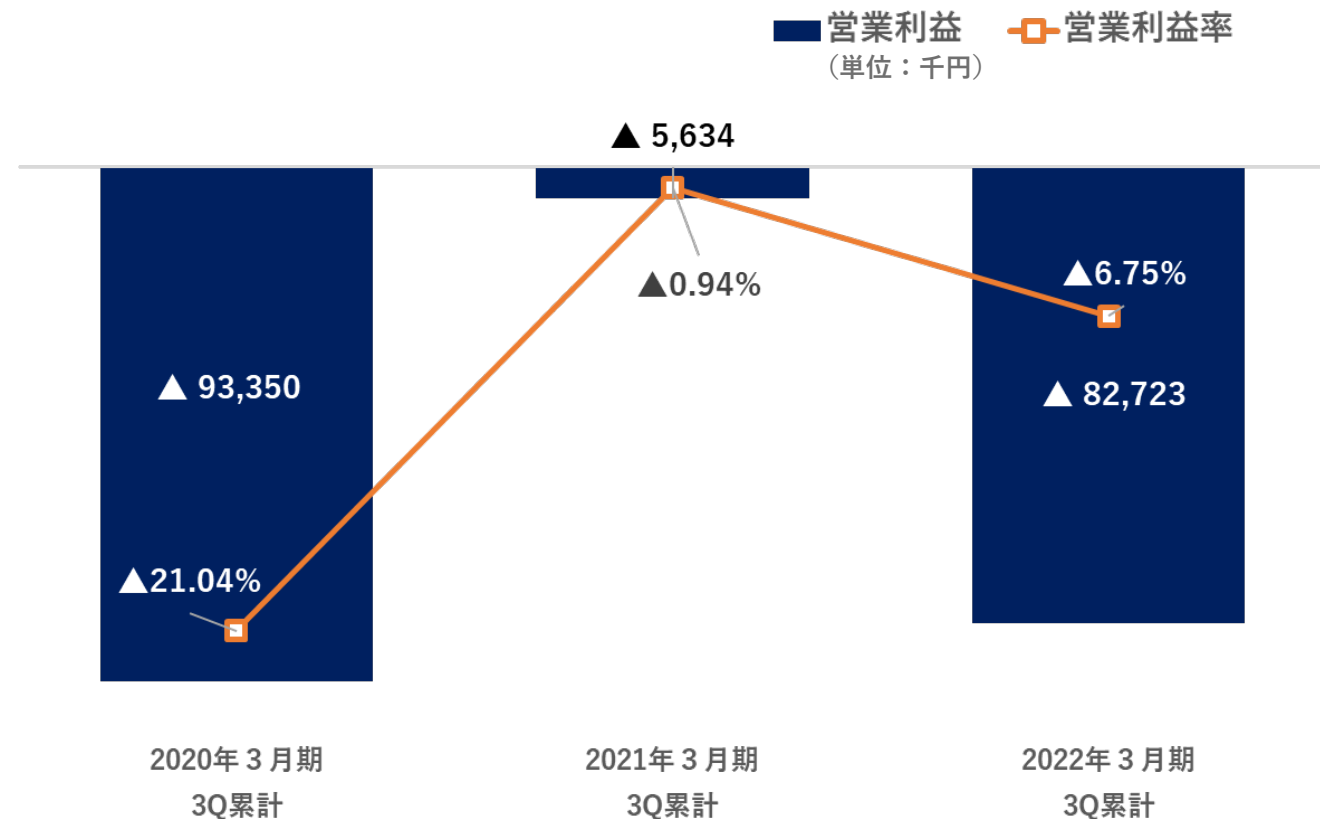
※2022年3月期はアイアクトの実績を含む連結業績です。  
※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、  
2022年3月期より進行基準に変更しております。

## 営業損益実績 (QtoQ)

前期に対し、  
▲77,089円(▲5.81%) の減少

売上総利益率の減少に加え  
アイアクト株式取得に伴う取得費用、  
ファイナンス手数料等初年度特有コスト  
等が影響し、2Qに引き続き前期を下回る。

	infoNet	IACT	連結コスト	合計
営業 損益	▲112,019	91,191	▲61,896	▲82,723



※2022年3月期はアイアクトの実績を含む連結業績です。

※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、  
2022年3月期より進行基準に変更しております。



# 4. SUMMARY

サマリー

## 4. SUMMARY

## BS増減比較

※2022年3月期3Qはアイアクトの  
2021年4月1日～2021年12月31日の  
業績を含む連結業績です。

infoNet®

(千円)	①2021年3月期 3Q	②2022年3月期 3Q	増減額 ② - ①
流動資産	1,021,099	1,046,868	25,769
固定資産	143,917	586,167	442,250
資産合計	1,165,017	1,633,036	468,019
流動負債	234,386	434,452	200,066
固定負債	96,804	420,889	324,085
負債合計	331,190	855,341	524,151
資本金	265,476	274,920	9,444
資本剰余金	245,476	254,920	9,444
利益剰余金	322,872	247,853	▲75,019
純資産合計	833,826	777,694	▲56,132
負債・純資産合計	1,165,017	1,633,036	468,019

※合計に誤差が出ておりますが、それぞれの数値を千円未満切り捨てとしているためです。

# 4. SUMMARY

# PL増減比較

※2022年3月期3Qはアイアクトの  
2021年4月1日～2021年12月31日の  
業績を含む連結業績です。

infoNet®

(千円)	①2020年3月期 3Q	②2021年3月期 3Q	③2022年3月期 3Q	増減額 ③ - ②
売上高	443,697	600,102	1,225,259	625,157
WEB/CMS関連事業	430,239	592,249	1,103,529	511,280
AI関連事業	13,457	7,853	121,730	113,877
売上総利益	178,575	285,323	402,698	117,375
売上総利益率	40.25%	47.55%	32.87%	▲14.68%
営業損益	▲93,350	▲5,634	▲82,723	▲77,089
営業損益率	▲21.04%	▲0.94%	▲6.75%	▲5.81%
経常損益	▲100,095	▲3,438	▲98,564	▲95,126
経常損益率	▲22.56%	▲0.57%	▲8.04%	▲7.47%
当期純損益	▲70,151	▲3,954	▲138,738	▲134,784
当期純損益率	▲15.81%	▲0.66%	▲11.32%	▲10.66%

※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、2022年3月期より進行基準に変更しております。  
※WEB/CMS関連事業売上高とAI関連事業売上高の合計に誤差が出ておりますが、それぞれの数値を千円未満切り捨てとしているためです。

# 免責事項

本資料は、情報提供のみを目的として作成されたものであり、当社の有価証券の売買の勧誘を構成するものではありません。本資料に含まれる将来予測に関する記述は、当社の判断及び仮定並びに当社が現在利用可能な情報に基づくものです。将来予測に関する記述には、当社の事業計画、市場規模、競合状況、業界に関する情報、成長余力及び財務指標並びに予測数値が含まれます。将来予測に関する記述は、あくまでも当該記述がされた時点におけるものであり、将来変更される可能性があります。将来予測に関する記述によって表示又は示唆される将来の業績や実績は、既知又は未知のリスク、不確実性その他の要因により、実際の業績や実績は当該記述によって表示又は示唆されるものから大きく乖離する可能性があります。

当社は、財務上の予想値の達成可能性について明示的にも黙示的にも何ら保証するものではありません。

また、当社は、本資料の日付以降の事象及び状況の変動があった場合にも、本資料の記述を更新又は改訂する予定はありません。

本資料には、独立した公認会計士又は監査法人による監査を受けていない、過去の財務諸表又は計算書類に基づく財務情報及び財務諸表又は計算書類に基づかない管理数値が含まれています。

本資料には、当社の競争環境、業界のトレンドや一般的な経済動向に関する統計情報及び調査結果、外部情報に由来する他社の情報が含まれています。当社は、これらの情報に由来する情報の正確性及び合理性について独自の検証を行っておらず、いかなる当該情報についてもその正確性及び合理性を保証するものではありません。また、他社に係る事業又は財務に関する指標は、算定方法や基準時点の違いその他の理由により、当社に係る同様の指標と比較対照性が無い可能性があります。